

とよおかまつりみんなの声ステーションで いただいたご意見についてお答えします

令和8年3月2日 総務産建委員会

暗い道が多いので街灯をつけてほしい

道路整備

～村のインフラに関する同様なご意見を複数いただきました～

道路、街路灯、支障木……身近な所で気になることがありましたら、その場所、困っている内容を 具体的にお知らせください。

現場の写真とコメントをライブビジョンへ〈写真投稿〉していただくこともできます。 頂いた箇所を担当課で確認し、検討してまいります。

〈営農支援センター だいちの活用〉

子どもたちの行事などに活用できる場に

シェアキッチン（中川村チャオのような・・・）

サークルや教室の場として（料理・手芸・洋裁など・・・）

だいちの今後については検討委員会の答申を受け、8年度は貸室管理を継続する一方で、建物の全館民間貸し出し先の募集を開始も含め、広く提案を求めて検討する予定です。

小中学校、PTA、地区の育成会などを通して親子レクや、地域の行事の場として活用いただき、施設の今後についてもご意見をお寄せください。

営農支援センターだいちの使用料（令和7年10月1日～）

区分	1日	半日	夜間	冷暖房利用料		備考
				4時間以内	8時間以内	
多目的ホール	4,000円	2,000円	2,000円	600円	1,000円	
研修室1	2,000円	1,000円	1,000円	300円	500円	
研修室2	2,000円	1,000円	1,000円	300円	500円	
加工体験室	4,000円	2,000円	2,000円	300円	500円	
直売施設	2,000円	1,000円	1,000円	300円	500円	

・区分は以下のとおり。

【1日】8:30～17:00 【半日】8:30～13:00 又は 13:00～17:00

【夜間】17:00～22:00

・豊丘村外の個人・団体の利用については、上記の倍の金額とします（冷暖房利用料除く）。

・加工活動を伴わない加工体験室利用については、研修室と同額とします。

予約先 豊丘村役場 産業振興課 農政係 電話 0265-35-9056

河野の水の水質・おいしくない

浴室やヤカンの中が白くなる...

～毎年、水道の水質についてご意見をいただいています～

～白くなるのは、地下水に含まれるミネラル分による蒸発残留物です～

水道水の水質改良に関わるこれまでの試みの経緯

〈活水器「エミール」の導入〉

・平成30年から、既に商品化されていた活水器「エミール」を試験的に導入（公共施設、希望する一般住宅など2年間で14基）、モニターの声から白い固形物の付着が少なく感じるなどの回答を得ました。

一方で〈おいしい水研究会〉村・県・大学・企業が連携し豊丘の地下水の特質を踏まえた「活水器」の濾材の研究・実証実験を重ねましたが、明確な効果が得られず、製品化等にまでは至らず研究会は終了。（研究期間R3～5年の3年間）

・令和2年8月～大型活水器を田村第2水系に設置（林里・林原木門・山田地区約350世帯が対象）アンケート調査を実施。

・R4年度の調査では回答者のうち「変化ありと感じる」67%、「変化なし」29% 「変化ありと感じる」の内「塩素臭が少なくなった」76%、「水回りの白い結晶物の減少」65%、「ヤカンの白い結晶物が減少」54%

・R6年度では、「白い残留固形物の付着が減少する明らかな効果が認められるとは言えない」「水質の違いがもうわからない」状況となり調査を終了。

・現在、村としては災害に強い配水池を含めた「水道管更新工事を優先して進めている」状況です。

～ おいしい水ってどんな水？ ～

豊丘村の水道水は風化した花崗岩帯である豊丘村の山地の地下水を水源としているために、ミネラル分が多い特徴があります。

「おいしい水」として商品化されている富士山やアルプスの天然水や、飯田の猿^{さるくら}庫や飯島の越^{こすも}百、清内路の湧水なども地下水ですが、ミネラルの成分量にそれぞれ違いがあります。また、水道水ではなく塩素を付加していないことで違いもあるのではないのでしょうか。

水道法第22条では、衛生確保のため塩素消毒を行うことが定められています。残留塩素濃度は、「給水栓における水が、遊離残留塩素を0.1mg/L（結合残留塩素の場合は0.4mg/L）以上保持するように塩素消毒をすること。（水道法施行規則第17条第3項） 村営水道もこの法令を遵守しています。

また、残留塩素濃度は季節による水温の変動や配水地域により若干濃度の違いがあります。